

氏名	すぎやま やすし 杉山 康志
学位(専攻分野)	博士(学術)
学位記番号	博甲第950号
学位授与の日付	令和2年3月25日
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当
研究科・専攻	工芸科学研究科 設計工学専攻
学位論文題目	Study on clarification of necessary factors to attract successful international conferences for regional revitalization (地域活性化のための国際会議の誘致に必要な要因の明確化に関する研究)
審査委員	(主査)教授 寶珍輝尚 教授 澁谷 雄 教授 稲葉宏幸

論文内容の要旨

本論文では、地域の活性化のための魅力的な国際会議に必要な要件を、アンケート調査結果等に対する分析を通して明らかにした。ここでは、日本政府観光局(JNTO)国際イベント国際競争力強化委員会が魅力的な国際会議に必要な要件としている、会場やアクセス等の「物流」、発表や交流等の「会議プログラム」、「おもてなしや観光」、ならびに、主催者や参加者にとっての「新たな価値」という4つの観点から分析を行った。

まず、「物流」に関しては、2017年に浜松市で開催の国際会議参加者約80名のアンケート結果と JNTO から提供の国際会議に関する約2400件のデータに対して統計分析を行い、会場として空港から1時間以内の近代的な会議場等が好まれる一方、アクセスに時間がかかっても歴史的建造物等が好まれることが分かった。

次に、「会議プログラム」に関しては、2018年に米子市で開催された国際会議の参加者110名のアンケート結果に対して統計分析を行った。分析の結果、発表、交流、教育、ならびに、会議プログラムの面白さが参加目的の上位であることが分かった。また、コーヒー休憩、バンケットやレセプションパーティーが期待されていることや、海外からの参加者が観光や余興も期待していることも分かった。

「おもてなしや観光」に関しては、インターネット上の主要旅行サイトから浜松市に関する約1500件のレビューデータを取得し、出現頻度解析と感情分析を行った。分析の結果、中国人も台湾人も、ホテルの部屋、場所や朝食が重要である一方、中国人は価格に敏感であるのに対し、台湾人はレストランや駐車場に興味があるといったように、国籍によって違いがあることが分かった。

最後に、「新たな価値」に関しては、2017年に浜松、金沢、ならびに、米子で開催された国際会議の参加者計約260名のアンケート結果を対象にして、国籍や性別による違いについて分析した。分析の結果、非アジアからの参加者はバンケットやコーヒー休憩に期待していることが分かった。一方、アジアからの参加者は観光や余興に期待していることが分かった。また、性別では差がな

いことが分かった。さらに、アジアからの参加者は、伝統的なお土産や会議後の観光に期待していることも分かった。

以上明らかにしてきた要因は、その地方の特色を活かして考慮することにより地方の活性化につながる魅力的な国際会議の提案につながられると考えられ、有益であると考えられる。

論文審査の結果の要旨

本論文では、地域の活性化のための魅力的な国際会議に必要な要件を、アンケート調査結果等に対する分析を通して明らかにしている。ここでは、日本政府観光局(JNTO)の国際イベント国際競争力強化委員会が魅力的な国際会議に必要な要件として示している、会場やアクセス等の物流、発表や交流等の会議活動、おもてなしや観光、ならびに、主催者や参加者にとっての新たな価値という4つの観点から、地方開催の国際会議の参加者からのアンケート結果等に対して分析を行っている。

会場としては、アンケート結果等に対する分析結果から、空港から1時間以内の近代的な会議場や大学が好まれる一方、アクセスに時間がかかっても歴史的建造物や美術館等も好まれることを示している。

会議活動に関しては、アンケート結果に対する分析結果から、発表、交流、教育、ならびに、会議プログラムの面白さが参加目的の上位であること等を示している。

おもてなしや観光に関しては、インターネット上の主要旅行サイトからのレビューデータに対して出現頻度解析と感情分析を行い、ホテルの部屋、場所や朝食等、国籍に依らず重要なものがある一方、国籍によって重要なものに違いがあること等を示している。

新たな価値に関しては、2017年に開催された3国際会議の参加者からのアンケート結果を対象にして、国籍や性別による違いについて分析している。この結果、国籍によって期待しているものに差がある一方、性別では差がないことを示している。また、アジアからの参加者はお土産や観光に期待していることも示している。

地方開催の国際会議の参加者からのアンケート結果をもとにした魅力的な国際会議のための要件は、これまでに定量的に検討されてきたことはなく、地方開催の魅力的な国際会議の提案にとって非常に重要である。

本論文は、地域の活性化を念頭に置いた魅力的な国際会議の要件を明確化しており、地域の活性化に対して有用な知見を得ているものと評価できる。

本論文は、申請者を筆頭著者とする査読を経た以下に示す5編の論文を基礎としている。

1. Yasushi Sugiyama, Tokuro Matsuo, Kenpei Tei, Hiroshi Naganuma, Hidekazu Iwamoto: Interest and Expectation Analysis of International Convention Participants to the International Conference, IIAI International Journal of Service and Knowledge Management, Vol. 1, No. 2, pp. 63-75, 2017.
2. Yasushi Sugiyama, Tokuro Matsuo, Atsushi Shibata, Hidekazu Iwamoto, Teruhisa Hochin: Analysis of Participants to the International Conferences held in Japan and its Related Factors, Proceedings of the 8th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI), pp. 811-814, 2019.

3. Yasushi Sugiyama, Tokuro Matsuo, Atsushi Shibata, Hidekazu Iwamoto, Teruhisa Hochin: Survey on the Participant's Objectives and Objectives-Specific Expectation for Attracting International Conference, Proceedings of the 8th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI), pp. 805-810, 2019.
4. Yasushi Sugiyama, Jianping Zheng, Tokuro Matsuo, Hidekazu Iwamoto, Teruhisa Hochin: Internet Review Analysis of Foreign Visitors to Regional Cities in Japan, Information Engineering Express, International Institute of Applied Informatics, Vol. 5, No. 2, pp. 73-82, 2019.
5. Yasushi Sugiyama, Tokuro Matsuo, Hidekazu Iwamoto, Teruhisa Hochin: Motivation Analysis of Foreign Participants to International Conferences held in Japan, IIAI International Journal of Service and Knowledge Management, Vol. 3, No. 2, pp. 82-94, 2019.